

令和6年 第4回真室川町教育委員会 会議録

令和6年7月29日(月)午後1時30分より、真室川町役場町民研修室において、令和6年第4回真室川町教育委員会を開催した。

1. 出席委員 教育長 門脇 昭
 委 員 遠田 且子
 委 員 山田 敏一
 委 員 鮭延三枝子
欠席委員 委 員 中塚 聖子

2. 事務局出席者 教育課長 高橋 雅之
 指導主幹 長倉 守
 学校教育係
 課長補佐 阿部 一彦
 生涯学習係
 課長補佐 佐藤 正美
 子育て支援係
 課長補佐 栗田 猛
 課長補佐 須田 綾子

3. 会議案件
 日程第1 前回会議録の承認について
 日程第2 教育長事務報告について
 日程第3 報告第1号
 臨時代理の報告について
 日程第4 議案第27号
 真室川町いじめ問題対策専門委員会委員の委嘱について
 日程第5 議案第28号
 令和7年度使用真室川町立小・中学校用教科用図書の採択につ
 いて
 日程第6 議案第29号
 第2次真室川町子ども読書推進計画の策定について
 日程第7 その他
 日程第8 閉会

4. 会議の経過

教育長

委員の定数を満たしておりますので、第4回教育委員会を開催いたします。

日程第1から日程第8まであります。よろしくお願ひいたします。前回会議録の承認についてですが、事前配布しておりますが、修正等ございませんでしたか。

一同

ありません。

教育長

では、日程第2の、教育長事務報告を議題にします。事務局から説明してください。

阿部課長補佐

(学校教育係の事務報告及び予定を一括して説明)

栗田課長補佐

(子育て支援係の事務報告及び予定を一括して説明)

佐藤課長補佐

(生涯学習係の事務報告及び予定を一括して説明)

教育長

7月25日の豪雨災害時の学校等の対応について報告してください。

教育課長

先週25日に非常に激しい雨が降りました。真室川町差首鍋で7月23日から25日午前11時までの雨量は200mmを超え、8時からの1時間雨量は60mm、25日の一日雨量は350mmを超えるものでした。午前から降水量が増え、川の増水が著しく、翌26日には庄内・最上に線状降水帯が発生しました。25日から町に大雨警報が発令され、土砂災害警戒情報警報がレベル4ということで非常に危機感を持ったところであります。

町内の河川の水位が上がり、増水、氾濫も予想されるため、保育施設、学校は午前中のうちに保護者引き渡しを決め、概ね午前中で引き渡し又はスクールバスでの一斉下校としたところです。

特に、真室川あさひ小学校については、近くの大沢橋が豪雨により水位上昇で通行止めになることが予想されましたので、通行止めになる前に校内に残っていた児童を含め、一時的に避難所に退避をしたところです。その後、保護者の方に避難所に児童を迎えに来ていただきました。

結果的に、真室川あさひ小学校はグラウンド、駐車場、プールが冠水し、本日から浸水した倉庫・小屋の泥の除去、清掃を始めております。機械備品や設備への影響が懸念されますので、動作確認、専門業社による点検など行い、対応していくこととしています。

25日は10時頃から町内に避難指示が発令されましたので、はじめに町内6施設、最終的に9施設に避難所が設置され、雨が収まるにつれ、避難者が減少したことから、26日夜までに8か所、27日の朝にはすべての避難所が閉鎖されております。当課職員は町災害対策本部体制においては、避難所を担当しておりますので、避難所開設にあたっては、設営・運営を含め、対応をしてきたと

ころです。

26日は小中学校が臨時休校、学童クラブは臨時閉所とし、保育所は閉所とするものの、お子さんを預けざるを得ないご家庭については受け入れをすることとしたところです。明日以降は通常の体制に戻ることにになりますが、真室川あさひ小学校学童クラブについては、学校が被災していることもあり、真室川小学校の学童クラブを利用してもらうこととしております。

教育長

ただいま被災状況等も含めて説明ありましたが、何かご質問等ありませんか。

中塚委員
教育課長

もう学校は夏休みに入ったのでしょうか。

小中学校は、25日に通知表配布や三者面談、26日に終業式の予定でしたが、どちらも中止し、改めて通知表を配布する予定です。

山田委員
教育長

迅速な対応でとてもよかったですと思います。

現場が一番ですので、最終的な判断は校長先生に判断していただき、良かったです。

遠田委員
教育長

事前に対応を決めていたことがとてもよかったですと思います。

一斉メールシステムの効果が大きいと思います。確実に引き渡しができて、今後の好事例になるのではと思います。

山田委員

災害が長期化することにより、災害の形が変わってきます。水は大丈夫だからと思っていると、背中に山を背負い、土砂崩れの危険があったりします。

鮭延委員

本町の8・6災害の際、激甚災害に指定されて、私の自宅の後方も土砂崩れ対策がされました。これにより今回の雨では及位地区の被害が少なかったのかと思いました。

教育長

当時は日本で初の激甚災害指定だったと思います。

他にありませんか。姉妹都市の古河市との児童交流ですが、8月2日の金曜日から4日、日曜日かけて訪問してきます。

古河市役所からも心配の連絡をいただきましたが、町としては、子どもたちの活動機会を確保することにしました。また、建物等に被害のあった家庭のお子さんも参加しますので、参加する全家庭と連絡を取り、改めて参加の意向を確認しております。

鮭延委員
教育長

移動はバスになりますか。

大型バスでの移動になります。

山田委員

町職員の方々はこれから大変かと思いますが、頑張ってください。

遠田委員

今回、学校が避難所にならない体制ができていて良かったと思いました。

教育長

災害の種類によっては避難所に指定されている学校もあります。例えば今回は浸水・洪水でしたが、真室川あさひ小学校は地

震災の際には避難所となります。

遠田委員

避難所になったとき、子どもたちの活動を制限しないように運営されるのでしょうか。

教育課長

学校では体育館が主な避難所となります。開設時に施設の安全や必要な設備の確認など学校側と連携をとりますし、学校教育活動の早期再開に向けて避難スペースや立ち入り禁止スペースの設定についても、連携して決めていくこととしています。

山田委員

危機管理の方の仕事だと思うのですが、ボランティアの受け入れ体制というのを整えていかなければいけない課題だと思います。

教育長

今日の新聞を見ましたら、戸沢村や鮭川村では社会福祉協議会が窓口になりボランティアの受け入れを開始したようでした。

他になにかありませんか。

歴史民俗資料館企画展は教育委員の皆さんにもぜひ見ていただきたいと思います。展示点数はそこまで多くないのですが、価値あるものが展示されていますので、紹介します。

教育長

他になければ、日程第3、報告第1号を議題とします。事務局は説明してください。

教育課長

(日程第3、報告第1号「臨時代理の報告について」を説明)

教育長

ありがとうございます。真室川あさひ小学校給排水管及び浄化槽更新工事請負契約の締結に関するものです。すでに7月24日の町議会臨時会において、議決されました。補正予算案の際にもご説明させていただいたものになります。

何かご質問ございますか。

一同

ありません。

教育長

報告第1号は承認いただくことにご異議ありませんか。

一同

はい。

教育長

報告第1号は承認されました。次に日程第4、議案第27号「真室川町いじめ問題対策専門委員会委員の委嘱について」を説明してください。

阿部課長補佐

(日程第4、議案第27「真室川町いじめ問題対策専門委員会委員の委嘱について」説明)

教育長

なにかご質問ございませんか。

一同

ありません。

教育長

では、承認いただくことにご異議ありませんか。

一同

はい。

教育長

ご承認いただきました。次に日程第5、議案第28号「令和7年度使用真室川町立小・中学校用教科用図書の採択について」を議題とします。こちらは教科用図書採択の議案となりますので、秘密会としたいと思います。ご異議ありませんか。

一同

はい。

(以下、秘密会)

教育長

秘密会を解きます。日程第5、議案第28号「令和6年度使用真室川町立小・中学校用教科用図書採択について」は議決されました。次に、日程第6、議案第29号「第2次真室川町子ども読書推進計画の策定について」を説明してください。

佐藤課長補佐

(日程第6、議案第29号「第2次真室川町子ども読書推進計画の策定について」を説明)

教育長

ありがとうございます。ご質問等ございませんか。

鮭延委員

まちなかにある小さな図書館の利用率というのは数値化されていますか。

佐藤課長補佐

現在、町内9カ所にまちなか図書館の小さな本棚を設置しておりますが、自由に本に触れていただくということを主眼としていますので、利用の量や率は把握しておりません。

鮭延委員

数値化していた方が、これからの数値目標を設定できると思いますが、どうでしょうか。

教育長

皆さん、いかがですか。

遠田委員

不定期な利用が現状のようです。把握は難しいかもしれません。

教育長

他にありませんか。

中塚委員

私は、戸沢村の美容院に通っているのですが、そこが戸沢村のまちなか図書館になっていて、一か月に一度本の交換があり、利用者層によって本を変えているようです。例えば、料理の本だったり、子連れのお客さん用に子供向けの本も置いたり。お店の方も、私の好きそうな本を把握してくださり、勧めてくださいます。美容院は待ち時間が長いことが多いので、読書には適していると思いつながり利用しています。

教育長

ありがとうございました。他にいかがですか。

山田委員

まちなか図書館というのは、お店に来たお客さんが読むという形になるので、目標を設定してもいいですが、難しい面もあるように思います。

教育長

気軽に本を手に取り、読んでもらうことがまず大事だと思います。

中塚委員

読書の好きな子供を育てるのが大切だと思うのですが、最近はスマートフォンやタブレットといったメディアの利用が多いので、本に親しむ、というのが大切になってきていると思います。私の子どもも、スマホを触りだしてからは、スマホの方が楽し、楽しいし、興味を惹かれる事がどんどん出てくるので、読書離れが進んでいると感じます。それでも、興味のある本があると夢中になって読むこともあるので、メディアに触れる前に読書に親しむことが大切だと考えています。

夏休みに入ると、子どもたちが本を借りると思いますが、学校ではデジタル図書も利用できるとお聞きしました。夏休みや普段の生活の中で、デジタル図書がどのように活用されているのでしょうか。

指導主幹

現在、本来の紙の本に魅力的なものがたくさんありますので、デジタル図書での読書が特別多いというわけではありませんが、ICT活用の面から、学校の読書の時間や自宅で読む本がない時など、TPOに応じて活用できるようにしております。

中塚委員

デジタル図書というのは誰がどのくらい利用していますか。

阿部課長補佐

デジタル図書を利用するためのアクセスパスワードを、学校を通して町内の児童生徒すべてに配布しています。学校では利用者番号の何番を誰が利用しているか自体、把握していないと思います。

教育長

そこまでの把握はしていないようですね。

中塚委員

子どもたちのプライバシーもあるでしょうし、確かにそこまでの把握は必要ないのかもしれませんが、どのくらいの利用があるのか気になりました。

教育長

紙の本とデジタル図書は一長一短という感じがします。併用が望ましいと思います。

鮭延委員

紙の本には、紙の本の魅力があります。

教育長

私も個人的にはどちらかというと紙の本派です。ブックスタートという事業もあります。説明をお願いします。

佐藤課長補佐

ブックスタートは乳児、ブックスタートプラスは4歳児の健診時に読み聞かせを行い、読書に親しむ動機となるための図書を1冊ずつ提供する事業です。職員が出向いて、親子読書の重要性を含めて説明し、啓発しています。大変好評のようです。

教育長

中塚委員が推薦された365日のお話の本をお配りしています。

山田委員

今、学校では、夏休みの多読賞といったものはないのでしょうか。

教育長

多読賞は最近ないようです。読書感想文コンクールも希望制だったと思います。

他にありませんか。

遠田委員

メディアや紙媒体の本など読書のことを考えたとき、子どもの多様な読書の中で、今の時代はマンガに重きが置かれてよいと思います。テレビの特集だったのですが、オリンピックのバレーボール日本代表の方が「マンガで育った」「バレーの試合は面白いが、マンガを読むとより面白い」とおっしゃっていました。マンガが図書館にあることでそれを目当てに行く子どもは絶対にいると思います。また、そのマンガに関連する本があれば、子どもは読むと思います。そういったマンガの力を生かしてもいいので

はないかと思いました。

教育長

他にもお気づきの点ありますか。

山田委員

自分が読んでいたマンガを孫が読んだりするのはいいことだと思います。

鮭延委員

この第 2 次真室川町子ども読書推進計画の資料をいただいた際に自分の孫たちに「読み聞かせを学校や保育所でしてもらって、どんな感じか」と聞いてみました。「とても楽しい」と言っていました。そこで気になったのは、読み聞かせをしてくださっている方々はどのような経緯や基準で本を選ばれているのかということですが、いかがでしょうか。

山田委員

読み聞かせに参加している方から、本の選定は子どもたちの情操教育、道徳意識などの効果を加味して選んでいると聞いたことがあります。

鮭延委員

推薦図書とは違いますか。

山田委員

推薦図書も選択肢のひとつのようです。

遠田委員

私も読み聞かせに参加していますが、自分の好きな本や書店で立ち読みをして良さそうと思った本を選びます。あとは季節の行事関連の本です。他の方と被らないだろうと思って昔話の語りの本を選ぶこともあります。真室川あさひ小学校での読み聞かせをしているグループ「マザーズ」では、メンバーの一人ひとりが自分で好きな本を選んでいて、個性的な印象です。子どもたちはいろんな本に触れられてとても良いと思います。読み聞かせの中に詩吟を取り入れている方もいますし、話題になっている本を読み聞かせする方もいます。いろんな視点から選んでおり、偏りが無いのいいところだと思います。

山田委員

多様性があるのはよいと思います。

教育長

選書に苦労があるのは分かります。この時期ですと戦争の本や空襲の本もありますし、読み聞かせする方の個性が本の多様性につながっていると思います。

いろいろご意見をいただきましたが、ほかに何かご質問ございますか。

一同

ありません。

教育長

それでは、議案第 29 号は議決いただくことにご異議ありませんか。

一同

はい。

教育長

議案第 29 号は議決されました。

教育課長

日程第 7、「その他」になります。何かある方お願いします。

8 月 2 日の山形県市町村教育委員会大会が天童市で開催されます。参加日程をお配りしていますので、よろしくをお願いします。

中塚委員

7 月 17 日に最上地区教育委員会協議会研修会に参加しました。

なかでも最上町の部活動に対する取り組みが興味深いと思いましたが。最上町では今のところ中学校の教員が部活動に対応しているようですが、部活動の時間は教員の勤務時間内に終えるそうです。5時間授業でその後に部活動をしており、授業の時間数が足りるように、いろんな時間を変更したりしてなんとかやっているのだそうです。思い切った取り組みだなと思いました。今後、地域に移行していくとなったとき、どうなっていくのかとも思いました。また、新庄市では急遽立ち上げたクラブが22クラブもあると聞きました。それは、保護者が自分の子どもたちの活動を支援するためのもので、子どもが学校を卒業した後、どうするという問題もあります。みんな四苦八苦してやっていると感じました。

教育長

部活動地域移行について、皆さんと事前研修しましたので、よかったですと思います。最上町の取組などは、教育課程を調整するので大変だったと思いますが、工夫が見受けられます。

他になにか共有しておきたい情報等ございませんか。

山田委員

鮭川村に地域総合型スポーツクラブがあり、その指導員みなさんが会社員だそうです。それぞれの仕事が終わった後、指導員としてクラブで子どもを指導する、ということのようです。ほとんどボランティアのようなものだと思いますが、そこを理解して指導していただいているそうです。

佐藤課長補佐

鮭川村では、国の委託事業の中で取り組んでいると聞いています。国の財源がなくなった後はどうするのか、という課題があると聞いています。鮭川村も子どもが少なく、部活動数も少ないので取り組んでいます。他のスポーツをしたい場合はどうするのかも課題です。少子化の中でやりたいスポーツや文化活動ができない状況というのは、最上地域の共通した課題と捉えています。

教育長

他にございませんか。

教育課長

次回の教育委員会日程ですが、8月27日(火)、9時でいかがでしょうか。

一同

はい

教育長

よろしく申し上げます。それでは、では日程第8、閉会となります。ありがとうございました。

一同

ありがとうございました。